

# 空間グラフのトポロジー

河内明夫（大阪市立大学）

20/10/08

Abstract:

最近の科学技術の進歩により、両端のあるひもの結び目を含む空間グラフが、それらを柔軟に考えるならば、広く科学の中に横たわっていることが明らかになりつつある。この講演では、空間グラフの交差交換に関する複雑度の概念を導入する。それにより歪み度の新概念および絡み目の通常の結び解消数を拡張する空間グラフの結び解消数が定義できる。概同型空間グラフの存在を示した後で、応用として、プリオンタンパクの位相的なモデルの纏わり性を述べる。